

志賀原子力発電所 マンスリーレポート（2023年9月分）

2023年10月10日
北陸電力株式会社

志賀原子力発電所の事故・故障等の情報および運転保守情報（2023年9月分）を、下記の通りお知らせいたします。

記

■ 事故・故障等の情報

該当する事象はありませんでした。

■ 運転保守情報

○連絡区分Ⅰ

該当する事象はありませんでした。

○連絡区分Ⅱ

該当する事象はありませんでした。

○連絡区分Ⅲ

- ・ 志賀原子力発電所 低レベル放射性廃棄物の輸送における固体廃棄物貯蔵庫天井クレーンの不具合について（2023年9月12日お知らせ済み）（別紙1参照）
- ・ 志賀原子力発電所1号機 換気空調補機非常用冷却水系冷凍機の停止について（別紙2参照）

以上

別紙1： 志賀原子力発電所 低レベル放射性廃棄物の輸送における固体廃棄物貯蔵庫天井クレーンの不具合について

別紙2： 志賀原子力発電所1号機 換気空調補機非常用冷却水系冷凍機の停止について

事故・故障等の情報

法令・安全協定等に基づき、国、石川県、志賀町等関係自治体に連絡しているもの

運転保守情報

法令および安全協定には該当しませんが、連絡基準覚書[※]に基づき石川県、志賀町等関係自治体に連絡しているもの

※ 連絡基準覚書

石川県、志賀町との間で締結した「志賀原子力発電所における石川県・志賀町への連絡基準に係る覚書」

(参考) 連絡区分Ⅰ：直ちに連絡が必要なもの

連絡区分Ⅱ：区分Ⅰよりも緊急性の程度は低いですが、速やかな連絡が必要なもの

連絡区分Ⅲ：保守情報として定期的(原則、翌月10日まで)に連絡することが適当なもの

志賀原子力発電所 低レベル放射性廃棄物の輸送における
固体廃棄物貯蔵庫 天井クレーンの不具合について

2023年9月12日（火）7時54分、志賀原子力発電所の低レベル放射性廃棄物^{※1}の輸送に伴う搬出作業の事前準備のため、固体廃棄物貯蔵庫の天井クレーンを操作したところ、非常停止に係る警報が発生し、当該クレーンが停止しました。

調査の結果、当該クレーンの駆動用電動機にある2種類のブレーキ（機械的ブレーキ^{※2}、電氣的ブレーキ^{※3}）のうち、機械的ブレーキのハンドルが誤った状態に取り付けられていたことから、機械的ブレーキが機能しない状態となっていました。そのため、当該クレーンは、電氣的ブレーキにより十分に減速したものの、通常の停止位置を超えて停止したことを確認しました。その後、当該ハンドルを正規の状態に取り付け直し、当該クレーンを復旧しました。

今後は、当該ハンドルを誤った状態に取り付けることがないように、作業手順を明確にするなどの対策を講じていきます。

当該クレーンの不具合により、低レベル放射性廃棄物の輸送計画に変更が生じましたが、翌日、低レベル放射性廃棄物の搬出を問題なく完了しております。（9月13日お知らせ済み）

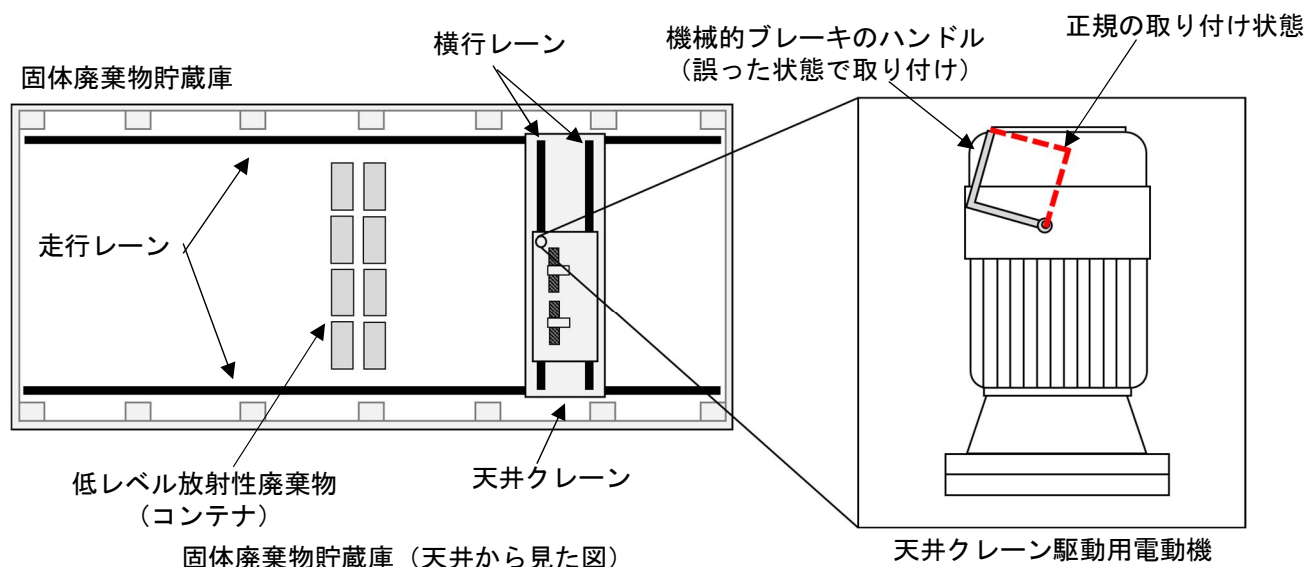
なお、本事象による外部への放射能の影響はありません。

※1 原子力発電所で発生する放射性物質の濃度の低い廃棄物。

（輸送する廃棄物は、発電所で発生した金属やプラスチック、フィルタ類などの固体状の廃棄物を種類毎に分別し、ドラム缶に収納した後、セメント系充てん材（モルタル）で固めたもの。）

※2 クレーンの駆動用電動機の回転を摩擦の力により止めるブレーキ。

※3 クレーンの駆動用電動機の回転を電氣の制御により止めるブレーキ。



固体廃棄物貯蔵庫 天井クレーン概略図

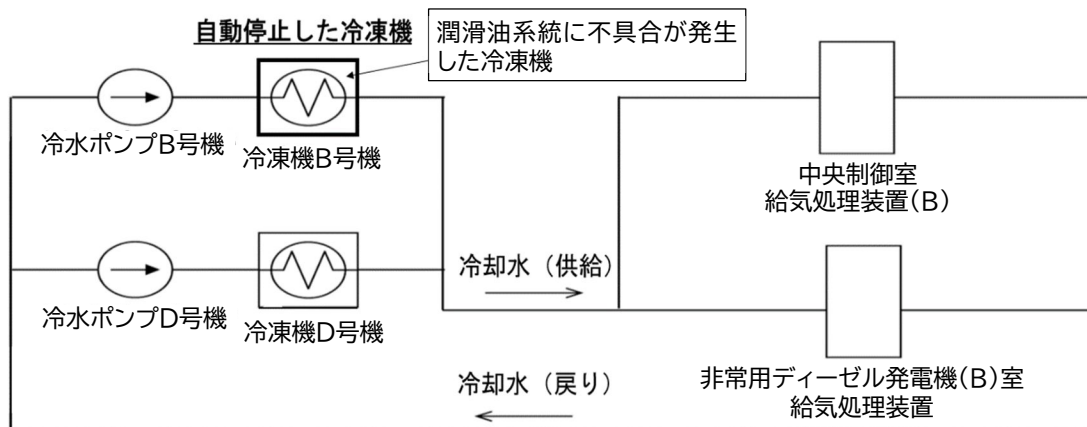
志賀原子力発電所 1号機
換気空調補機非常用冷却水系冷凍機の停止について

志賀原子力発電所 1号機（第 13 回定期検査中）において、2023 年 9 月 14 日（木）14 時 55 分、換気空調補機非常用冷却水系※¹ 冷凍機※² B号機を起動したところ、冷凍機の各軸受に潤滑油を供給する系統の異常を示す警報が発生し、自動停止しました。

現時点において、当該冷凍機の潤滑油系統の不具合を確認しており、今後、不具合のある機器を特定のうえ、必要な処置を行います。

なお、本事象による外部への放射能の影響はありません。
また、現在、他の冷凍機は正常に運転しております。

- ※ 1 中央制御室、非常用ディーゼル発電機室の室温を調整する各給気処理装置へ冷却水を供給する系統。換気空調補機非常用冷却水系は 2 系統（A 系、B 系）あり、各系統に冷凍機 2 台、冷却水ポンプ 2 台を設置。（A 系は A、C 号機、B 系は B、D 号機）
- ※ 2 換気空調補機非常用冷却水系の冷却水を冷媒にて冷却する設備。



図は B 系を示す。A 系も同様。

換気空調補機非常用冷却水系 概要図